

本学への入学を検討している外国人の方へ

日本では、国際社会における平和と安全を維持するため、武器そのものを含め、軍事転用可能な民生用の製品、技術などが、大量破壊兵器の開発を行っている国家やテロリスト（非国家主体）の手に渡らないよう、国際条約及び国内法に基づき、輸出規制を行う「安全保障貿易管理」が制度化されています。さらに、「懸念国」（イラン、イラク及び北朝鮮）や「外国ユーザーリスト」に掲載される機関に対しては、製品や技術の流出を防ぐため、様々な規制があります。

九州工業大学では、国際的な平和及び安全の維持の観点から、国家のルールに基づき、留学生を受け入れております。特に、あなたの国籍が「懸念国」である場合や、あなたの出身機関が「外国ユーザーリスト」に掲載されている機関の場合、あなたの入学に際して、以下のように慎重な対応がなされる可能性がありますので、入学を検討する上で、以下のことについて予めご了承ください。

- ・あなたが本学に入学した際、あなたに提供する技術や使用する機材等について、あらかじめ本学による学内の安全保障に関する該非判定を行います。
- ・学内審査の結果、必要に応じて日本政府の許可を得る必要が発生します。
- ・必要な審査結果が出るまで、多くの研究活動に着手できない可能性があり、場合によっては数ヶ月かかる場合もあります。
- ・法改正による規制強化がある場合は、それまでの研究ができなくなったり、研究テーマを変更することを余儀なくされたり、提供できる技術や使用機材等に対するアクセスに制限が課せられるなどの研究環境の変更をしないといけない事態が発生する可能性があります。

九州工業大学長
尾 家 祐 二